



あじさい



平成31年3月号 校長 印出雅昭



早いもので、平成30年度も最後の月となりました。校庭の桜のつぼみが大きくふくらみ、春本番もすぐそこまできて

いることが感じられます。

さて、学校では、ボランティアさんへの感謝の会、6年生を送る会など、この一年間を振り返り、感謝の気持ちを伝える行事が行われました。そして、あじさいっ子たちは、この一年間で新しくできるようになったことが増え、友だちとの関わりを通していろいろなことを学びました。成長の感じられる一年でした。最後に、今年一年間、保護者・地域の皆様には、学校教育に対するご理解・ご協力、誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

<なわとび大会>

2月13日、なわとび大会が行われました。カードを活用して、体育の時間や休み時間に練習を積み重ねてきました。

大会では、まず、一人ひとりががんばった種目を全校の前で披露しました。難しい技に挑戦した子どももいます。大きな拍手を受けていました。次に、



あじさいっ子グループでの長縄八の字跳びです。298回跳んだ、3・4班が優勝しました。

練習の成果が感じられたなわとび大会でした。

<ボランティア感謝の会>

2月20日、日頃お世話になっているボランティア・地域の方にご来校いただき、感謝の会を行いました。

1年生から6年生の教室に分かれ、児童とともに給食を食べていただきました。その後、体育館で感謝の会です。児童代表のお礼の言葉、プレゼント贈呈、校歌斉唱で歌声を聞いていただき、最後にボランティア・地域の皆様よりお一人ずつあいさつを頂戴しました。子どもたちの安全確保や学習支援、読み聞かせなど、本当



に多くの場面でご支援いただいております。これからも、よろしくお願いいたします。

<授業参観・懇談会>

2月20日、今年度最後の授業参観でした。「1年間の振り返り」や「町探検の発表」、「外国語活動」「感謝の気持ちを伝えよう」など、それぞれ子どもたちの学習の様子を参観していただきました。この一年間で、子どもたちは着実に成長してきました。授業を見て、感じていただけたでしょうか。また、参観の後は、学級懇談会でした。保護者の皆様、PTA学年委員の皆様には、一年間お世話になりました。



<表現活動交流会>

2月21日、今年度2回目の表現活動交流会を実施しました。「縄文文化をもとに音楽を作ろう」をテーマに、國學院大學栃木短期大学の先生方、学生の皆さんに教えていただき、あじさい班で音作りをしました。まず、本物の縄文土器の文様をじっくり眺めました。そして、縄文時代に使われていた、または食べられていたものを楽器として選択し、土器の文様を楽器や自分の声で表現し、音楽を作りました。



発表を聞いていると、数千年前にタイムスリップし、縄文人になったような気分でした。テレビや洗濯機など様々な機械音に囲まれている現代、自然のものが奏でる音に、新鮮さを感じました。



貴重な表現活動体験や、学生との交流をさせていただいた大学の皆様に、この場をお借りしてお礼申し上げます。誠にありがとうございました。

<6年生を送る会>

2月27日(水)に、5年生が中心になり、6年生を送る会が実施されました。

花のアーチをくぐって、主役の6年生が入場です。まず始めに、あじさいっ子班での校内ウォークラリーです。6年生と一緒に楽しめるように考えた、ミッションゲームとドッジボール、ジェスチャーゲームを行いました。そして、全員集合し、



南小クイズで楽しめました。最後に心を込めて作ったプレゼントを6年生に贈りました。6年生からは、お礼の言葉と、5年

生への引継が行われました。

在校生からの感謝の気持ちを伝えると共に、よき伝統が伝わるように卒業生からのメッセージをもらった、笑顔いっぱいの心温まる送る会となりました。

<安全対策会議>

3月7日、小野寺駐在所中山様、警察スクールサポーター石井様、そして自治会長様・区長様・育成会長様・見守りボランティア様にお集まりいただき、安全対策会議を開催しました。



学区の地区ごとに3つのグループに分かれ危険箇所を洗い出し、班ごとに発表をすることに



より、危険箇所についての共有を図りました。子どもたちが安全に登下校でき、地域で安全に生活できるよう、今日の情報を生かしていきたいと思えます。お忙しい中お集まりいただき、ありがとうございました。

<お知らせ>

本校のホームページにおいて、教育活動・子どもたちの活動の様子等をタイムリーに紹介しています。ぜひご覧ください。

アドレス (<http://tm2.tcn.ed.jp/onodera-mes>)